

細田あい先輩 ラストラン

日本勢女子最高位 細田

(茅野出身) 有終の美

東京マラソン

東京マラソンは1日、都庁から東京駅前までの42・195



きのコースで行われ、女子で日本歴代8位の記録を持つ茅野市出身の細田あい(30)がエディオンが現役最後のレースに臨み、2時間23分39秒で全体10位、日本人トップで有終の美

を飾った。15面に関連記事 細田は長峰中で本格的に陸上を始め、長野東高、日体大を経てダイハツ入りし、2021年にエディオンに移籍。23年10月のパリ五輪代表選考会「マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)」で3位となり、補欠に選出された。24年9月のベルリンマラソンで当時日本歴代7位の2時間20分31秒をマークした。

昨年11月の全日本実業団女子駅伝(クイーンズ駅伝)では5区で2年連続の区間賞に輝き、エディオンの初優勝に貢献。28年ロサンゼルス五輪につながるMGCの出場資格も得ていたが、今年1月に今年度限りでの現役引退を表明していた。

↑
日本勢女子最高の10位でゴールする細田あい(1日、東京都千代田区)